

農林水産省 輸出・国際局、エンの『ソーシャルインパクト採用プロジェクト』で「国際担当」のプロ人材など3名の採用が決定

エン株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役会長兼社長：越智通勝）は、2025年6月に農林水産省 輸出・国際局の『ソーシャルインパクト採用プロジェクト』（<https://www.enjapan.com/>）を実施。「国際担当」「ブランド化・知的財産担当」2ポジションで3名の採用が決定しました。下記、農林水産省 輸出・国際局 採用担当 渡邊智彦氏のコメントを紹介いたします。

en ソーシャルインパクト採用プロジェクト | 採用成功レポート



農林水産省、国際担当など 3名の採用に成功!

「国際担当」「ブランド化・知的財産担当」の2ポジションで採用が決定。

農林水産省 × en

プレスリリース <https://corp.en-japan.com/newsrelease/2025/41850.html>
特設ページ https://www.enjapan.com/project/maff_2025/
※上記は公募開始時（2025年6月5日）に掲載されたものです。

農林水産省 輸出・国際局 採用担当 渡邊 智彦氏 コメント

農林水産省輸出・国際局では、農林水産物・食品の輸出額を2030年までに5兆円とする目標の達成に向けて、海外での販売力強化、輸出産地の育成・展開などの取組や、植物新品種の海外流出防止等、日本の強みを守り活かすための知的財産の保護・活用に取り組んでおり、多様な知見を持った人材の獲得が必要です。

これまで輸出・国際局では、「国際担当」「輸出担当」「ブランド化・知的財産担当」の3部門の経験者採用者を実施してきたところですが、もっと広い視点で行政全体を担える人材を確保すべく、一定の専門性とコミュニケーション力や柔軟性を重視して選考を行って参ります。

行政とは違ったフィールドで培ってきた経験を活かしつつ、あらゆる角度から政策実現を支えるマルチな人材としての活躍を期待しています。

本プロジェクトにおける当社支援サービス

プレスリリースや特設ページ、Web広告での告知に加え、各求人サイトでの集客支援を実施。『ミドルの転職』『AMBI』『エン転職』とターゲットの異なる求人サイトを活用することで、ターゲットへ網羅的に求人を届けました。



「ソーシャルインパクト採用プロジェクト」とは



社会的インパクトが特に大きい人材採用「ソーシャルインパクト採用」を、エンが全社を挙げて支援するプロジェクトです。中央省庁の幹部候補、自治体の副市長やDX担当、さらにはNGO/NPO・スポーツ団体・志ある企業の中核メンバー等、さまざまな募集を「入職後の活躍」までこだわって支援しています。優れた能力を「より良い世の中を作るため」に使いたい方と、より良い世の中を作るために優れた人材の力を必要とする団体を結び、社会の課題解決を加速させていくプロジェクトです。

プロジェクト公式サイトはこちら ▶ <https://www.enjapan.com/>

プロジェクト参画のご相談、取材・セミナーの登壇依頼などお気軽にお問合せください。

MAIL : social_impact@en-japan.com

プロジェクト経由入職者の活躍に迫るYouTube番組『Impactors』

『ソーシャルインパクト採用プロジェクト』公式YouTubeチャンネルで公開中！

https://www.youtube.com/@socialimpact_en

本ニュースリリースに関する
お問い合わせ先

エン株式会社 広報担当

<https://corp.en-japan.com/>

〒163-1335 新宿区西新宿6-5-1 新宿アイランドタワー
TEL : 03-3342-6590 ※メディア専用の窓口です。

MAIL : en-press@en-japan.com